

## 発生動向の概況

**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は、第 23 週 14.5 人から第 24 週 9.5 人へと減少しましたが、第 25 週は 9.8 人と横ばいで推移しています。例年この時期は報告数が減少してきますが、高温・多湿の、細菌が増えやすい時期ですので、依然として注意が必要です。外出後や調理・食事の前、トイレの後は、液体せっけんを使った手洗いを励行し、感染予防を心がけましょう。6 月 10 日付けで「腸炎ビブリオ食中毒注意報」が発令されていますので、手洗いに加え、食中毒予防の 3 原則、「清潔、迅速、温度管理」を心がけてください。

**ヘルパンギーナ**が今治保健所を中心に増加しています。患者の鼻やのどの分泌物、便を介して感染が広がります。例年、夏を中心に流行しますので、予防のため手洗いを励行し、タオルやコップの共用は避けましょう。

**百日咳**の届出が西条保健所で第 24 週に 5 例、第 25 週に 3 例ありました。西条保健所で 6 週続いていますので、今後の動向に注意が必要です。この疾患は、6 カ月以下の乳児が感染すると、肺炎や脳症等の合併症を引き起こし重篤化することがあります。定期予防接種時期（生後 3 カ月～）に達したお子さんは早めに予防接種を受けましょう。また、成人の方は症状が軽く感染に気づかないことがあり、感染源になることがありますので、咳が長引く場合は早めに医療機関を受診しましょう。

**後天性免疫不全症候群**の届出が 1 例ありました。性行為での感染がほとんどですので、感染予防に対する正しい知識を持つことが必要です。また、近年、治療法の開発が進み、ウイルスに感染しても早期に治療を開始すれば病気の進行を防ぐことができるようになっています。各保健所で実施しているエイズ相談や無料・匿名検査をご利用ください。

## 県内での感染症発生状況

### 全数把握感染症

二類感染症：結核 7 例

五類感染症：後天性免疫不全症候群 1 例（無症状病原体保有者、20 歳代男性、推定感染経路：同性間性的接触、推定感染地域：国内、平成 26 年 2 例目）

破傷風 1 例（50 歳代女性）

### 定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
感染性胃腸炎	➡ 9.8	横ばいで推移。松山市保健所と西条保健所で多い。
水痘	➡ 2.2	各地で増加傾向。
百日咳	➡ 0.1	西条保健所で 6 週連続発生。
ヘルパンギーナ	➡ 1.0	今治保健所を中心に各地で増加。

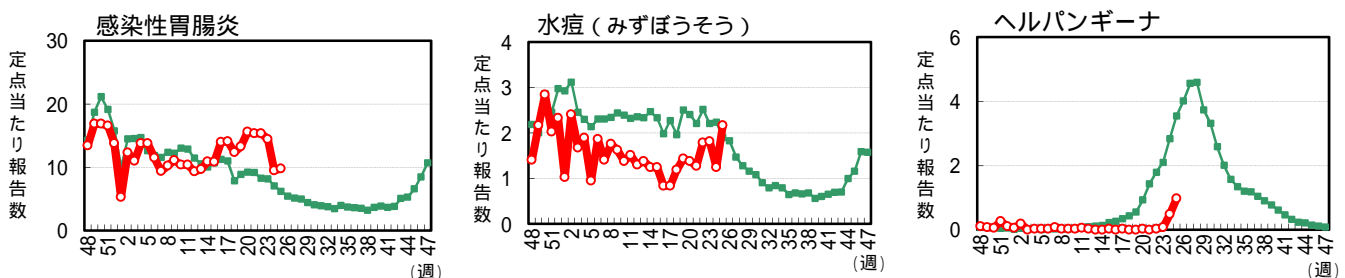
### 解析評価委員のコメントから

**感染性胃腸炎**：[東予] やや減少ですが、まだみられます。[中予] やや減少していますが、例年よりは多いようです。年少児のみならず学童にも見られています。

**水痘**：[東予] やや減少。[中予] 多くはありませんが、引き続き見られます。  
[南予] 結構多発しています。

**ヘルパンギーナ**：[東予] 今治市で見られます。[中予] 少し増えています。  
[南予] 宇和島ではまだ見られません。

### 過去 30 週の動向（—○—：過去 30 週の動向、—◆—：過去 10 年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。  
感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

# 病原体検出情報

平成 26 年 6 月 24 日現在

第 22 週に西条保健所管内で採取された不明発疹症患者検体及び松山市で採取された上気道炎患者検体からエコーウイルス 18 型が検出されました。また、松山市で採取された不明熱患者検体からエコーウイルス 11 型が検出されました。

その他の呼吸器疾患では、第 23 週に採取された下気道炎患者検体からアデノ様ウイルスが 1 例分離され現在同定中です。

感染性胃腸炎では、第 22 週から第 25 週に採取された検体から、ノロウイルス 5 例、下痢原性大腸菌 2 例、ロタウイルス、サポウイルス、セレウス各 1 例と、多種類の病原体が検出されています。

過去 5 週 検出病原体

(5 月 19 日以降採取検体)

週	採取期間	地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
21	5/19 ~ 5/25	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
				アストロ	糞 便	1
				ノロ	糞 便	5
				サポ	糞 便	1
				ノロ・サポ	糞 便	1
			不明熱	アデノ 6	咽頭ぬぐい液	1
22	5/26 ~ 6/1	西 条	発疹症・不明発疹症	エコー 18	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH1pdm09	鼻腔ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
				セレウス	糞 便	1
				ロタ	糞 便	1
				ノロ	糞 便	3
				上気道炎	エコー 18	咽頭ぬぐい液
			不明熱	エコー 11	咽頭ぬぐい液	1
23	6/2 ~ 6/8	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
				サポ	糞 便	1
25	6/16 ~ 6/22	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1

## 月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月						合計	
	2014							
	1	2	3	4	5	6		
ウイルス	エコー 11				1		1	
	エコー 18				2		2	
	エンテロ 71	1					1	
	ライノ					1	1	
	インフルAH1pdm09	12	22	13	1	2	50	
	インフルAH3(香港)	5	6	4	1	1	17	
	インフルB	3	4	4		1	12	
	RS	2	2				4	
	ロタ		1		17	3	21	
	アストロ	1	1		6	1	9	
	ノロ	14	22	3	6	15	2	62
	サポ	1	4	2	5	5	1	18
	アデノ	1	1					2
	アデノ 1		6	1				7
	アデノ 2	1	1	2				4
	アデノ 3	2						2
	アデノ 5	1						1
アデノ 6			1		2		3	
アデノ 8				1			1	
ウイルス計	44	70	30	37	34	3	218	
細菌	下痢原性大腸菌		2		1	1	5	
	セレウス					1	1	
細菌計		2		1	2	1	6	

## 臨床診断別検出結果(2014 年 4 月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	手足口病	流行性角結膜炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	合計
エコー 11							1		1
エコー 18						1		1	2
ライノ			1						1
インフルAH1pdm09	3								3
インフルAH3(香港)	2								2
インフルB	1								1
ロタ		20							20
アストロ		7							7
ノロ		23							23
サポ		11							11
アデノ 6					1		1		2
アデノ 8				1					1
ウイルス計	6	61	1	1	1	1	2	1	74
下痢原性大腸菌		3							3
セレウス		1							1
細菌計		4							4

注) 表中の検出数は 6 月 24 日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2014年 第25週 (2014.6.16 ~ 6.22)

		インフルエンザ定点			小児科定点									眼科定点		基幹定点									
		インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)
患者報告数	四国中央					3	18	8	1		4					-	-	2							四国中央
	西条	2				10	72	5			3	3			1										西条
	今治				2	9	31	8	1		10		17	2	7			1							今治
	松山市	2		1	5	15	184	35	5	1	16		9	4	6			-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予					41	25	1			4		6	5											中予
	八幡浜				1	3	13	14	2		1		4					5							八幡浜
	宇和島	1		1	1	2	19	9			2				1		4								宇和島
	愛媛県	5		2	23	83	362	80	9	1	40	3	36	13	22			3							愛媛県
	1週前	8		7	1	38	49	352	46	8		26	5	18	10			13	2			1			1週前
	2週前	14		10	3	26	72	535	67	4	1	35	3	3	7			11	1						2週前
3週前	38	6	27	2	37	75	568	66	9	1	35	5	1	11			12	7				2		3週前	
年齢別	0-5ヶ月						1				1		1					1						0	
	6-11ヶ月				1		19	7	1		16		4					1						1-4	
	1				5	3	32	15	4		19		14					1						5-9	
	2				5	8	41	8			4		3											10-14	
	3				6	8	57	13		1			5	4			1							15-19	
	4				1	8	40	9	3				4	5			1							20-24	
	5				3	16	46	15						2			1							25-29	
	6	1			1	12	32	4					1	1										30-34	
	7				1	6	19		1															35-39	
	8					9	23	3						1										40-44	
	9					3	8	3						1										45-49	
	10-14	1				10	26	2					1	1	1									50-54	
	15-19						6	1										1						55-59	
	20-29 <sup>5)</sup>						12						1	1				3						60-64	
	30-39	1		1														2						65-69	
	40-49	1																6						70-	
	50-59																								
	60-69																	2							
70-79 <sup>6)</sup>																	5								
80-	1		1																						

定点当たり報告数

四国中央		-	-			1.0	6.0	2.7	.3		1.3				-	-	2.0							四国中央
西条	.2	-	-		.3	1.7	12.0	.8			.5	.5		.2										西条
今治		-	-		2.8	1.8	6.2	1.6	.2		2.0		3.4	.4		7.0	1.0							今治
松山市	.1	-	-		.5	1.4	16.7	3.2	.5	.1	1.5		.8	.4		2.0	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予		-	-			10.3	6.3	.3			1.0		1.5	1.3										中予
八幡浜		-	-		.3	.8	3.3	3.5	.5		.3		1.0			5.0								八幡浜
宇和島	.1	-	-		.3	.5	4.8	2.3			.5			.3		4.0								宇和島
愛媛県	.1	-	-		.6	2.2	9.8	2.2	.2	.0	1.1	.1	1.0	.4		2.8	.5							愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。  
 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。  
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2014年 第 24 週 (2014.6.9 ~ 6.15)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						患者報告数		
	インフルエンザ	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)
		迅速検査A型	迅速検査B型																					
保健所別	四国中央	2		2	2	25	3								2	-	-							四国中央
	西条			2	13	63	3	1		4	5													西条
	今治			24	2	18	1			7			8	3		4	2							今治
	松山市	6		1	9	11	191	28	2	7			4	4		1	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予					16	23						1	1		1								中予
	八幡浜					4	19	5	4	3			4			4								八幡浜
	宇和島			1	1	13	6	1		2			1			3			1					宇和島
週推移	愛媛県	8		7	1	38	49	352	46	8			26	5	18	10			1					愛媛県
	1週前	14		10	3	26	72	535	67	4	1	35	3	3	7		11	1						1週前
	2週前	38	6	27	2	37	75	568	66	9	1	35	5	1	11		12	7			2			2週前
	3週前	50	1	35	4	33	80	568	47	6		31	1		6		13	6			1			3週前
年齢別	0-5ヶ月							3												1				0
	6-11ヶ月				1	1	11	3										1						1-4
	1				8	1	37	4	2					9				1						5-9
	2	1			5	2	42	4	2					4										10-14
	3			1	5	6	46	10	1					3	1		1							15-19
	4				4	5	34	11	1		1			2	4									20-24
	5	1			10	5	41	7	1						2									25-29
	6	1			3	4	20								2									30-34
	7				1	7	18	3	1						1									35-39
	8	1				5	25	3									1							40-44
	9	1				1	17								2									45-49
	10-14	3			1	11	33	1							1									50-54
	15-19						6																	55-59
	20-29 <sup>5)</sup>					1	19								1									60-64
	30-39																							65-69
	40-49																							70-
	50-59																							
	60-69																							
	70-79 <sup>6)</sup>																							
	80-																							

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.4	-	-	.7	.7	8.3	1.0					.7	-	-									四国中央
	西条		-	-	.3	2.2	10.5	.5	.2	.7	.8													西条
	今治		-	-	4.8	.4	3.6	.2				1.4		1.6	.6	4.0	2.0							今治
	松山市	.4	-	-	.1	.8	1.0	17.4	2.5	.2	.6		.4	.4	.3									松山市
	中予		-	-		4.0	5.8				.8		.3	.3		1.0								中予
	八幡浜		-	-		1.0	4.8	1.3	1.0		.8		1.0		4.0									八幡浜
	宇和島		-	-	.3	.3	3.3	1.5	.3		.5		.3		3.0				1.0					宇和島
	愛媛県	.1	-	-	.0	1.0	1.3	9.5	1.2	.2	.7	.1	.5	.3	1.6	.3		.2						愛媛県

- 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
  - 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
  - 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
  - オウム病を除く。
  - 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
  - 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



全国 定点把握感染症 2014年 第23、24週 (2014.6.2 ~ 6.15)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 口タウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
23週	愛媛県	.2	.1	.7	1.9	14.5	1.8	.1	.0	.9	.1	.1	.2		1.4	.2				
	近畿県	香川県	.1		.5	2.6	8.2	1.4	.0		.4		.4	.1		.6	.4	.2	.2	
		徳島県	.1	.1	.4	.7	7.8	.6	.0		.9	.1	1.1	.0		.1				.3
		高知県	.1		.4	.9	3.7	1.2			.5		.5	1.3		.3	.9		.1	.8
	全 国	.2	.1	.8	2.6	6.6	1.3	.4	.2	.7	.0	.5	.4	.0	.6	.3	.0	.0	.2	.0
	北 海 道	.1	.3	1.4	3.4	5.7	1.7	.1	.0	.4		.0	.2		.6	1.0	.0	.1	.2	
	東 北 道	.2	.1	.4	2.2	6.3	1.4	.1	.6	.7	.0	.0	.4	.0	.4	.4		.1	.4	
	関 東 圏	.0	.0	.7	2.6	5.8	1.3	.2	.4	.8	.0	.3	.3	.0	.5	.2		.1	.2	.0
	甲信越北陸	.1	.2	1.3	3.5	8.0	2.1	.2	.8	.6	.0	.3	.3	.0	.6	.3			.4	.0
	東 海 道	.2	.0	.8	2.2	5.2	1.0	.2	.1	.6	.0	.1	.3		.6	.3	.0	.0	.3	
近 畿 圏	.1	.1	1.0	2.3	7.5	1.2	.2	.1	.6	.0	.6	.2		.8	.2	.0	.0	.3		
中国四国	.1	.0	.8	2.5	8.4	1.2	.1	.0	.7	.0	.7	.4		.8	.3	.0	.1	.2	.0	
九州沖縄	.6	.1	.9	3.1	7.3	1.7	1.7	.0	.9	.1	1.5	.7		.7	.3	.0	.1	.2		

(6.11集計)

24週	愛媛県	.1	.0	1.0	1.3	9.5	1.2	.2		.7	.1	.5	.3		1.6	.3		.2		
	近畿県	香川県	.0		.7	2.0	5.4	.9	.1	.0	.8		1.5	.1			.2			
		徳島県		.1	.7	.7	6.7	.9		.0	.8	.0	1.7	.1		.1				
		高知県	.0		.2	1.3	4.9	1.9	.1		.8		1.0	1.0		.4	.1		.4	
	全 国	.1	.1	.8	2.5	5.8	1.3	.5	.3	.7	.0	.9	.3	.0	.7	.2	.0	.0	.3	.0
	北 海 道	.0	.2	1.1	2.8	4.7	1.4	.2	.0	.4	.0	.0	.1		.4	.3		.1	.3	
	東 北 道	.1	.1	.4	2.2	4.7	1.2	.1	.6	.5		.1	.5		.5	.4		.1	.8	
	関 東 圏	.0	.0	.7	2.7	5.5	1.1	.3	.5	.8	.0	.6	.3	.0	.7	.1	.0	.0	.1	.0
	甲信越北陸	.1	.1	1.1	3.0	6.5	1.9	.3	.7	.6	.0	.4	.2		.5	.2			.4	.0
	東 海 道	.1	.0	.7	2.3	4.6	.9	.3	.1	.6	.0	.3	.3		.6	.2		.0	.3	
近 畿 圏	.0	.1	1.0	2.3	6.4	1.3	.3	.1	.5	.0	1.1	.2		.6	.3		.0	.3		
中国四国	.1	.0	.8	2.1	7.0	1.3	.2	.0	.6	.0	1.4	.4		.8	.2	.0	.0	.1		
九州沖縄	.6	.2	.8	2.9	6.4	1.7	2.1	.1	.8	.1	2.1	.5	.0	1.2	.1	.0	.0	.2		

(6.18集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

